

尊位封

トノ寵榮アリ、故ニ此辭表アリシナリ、

(續日本紀二十六)天平神護元年八月庚申朔、從三位和氣王坐謀反、誅、略、中、從四位上大津連大浦爲

日向守奪其位封、

〔壬生家文書三〕公卿分配、一上參陣行事也、大納言奉行無先例者也、

正二位行權大納言藤原朝臣仲光宣奉勅祭祀國忌者、是朝家之所重也、敬神尊親之義、既存禮經之故也、而諸卿動僕故障不勤分配爲臣之道豈可然乎、自今以後若故障不明、當役豈闕者、依永延三年元年永祚五月七日宣旨、一年封戸半分停之、但神今食神嘗祭小忌職掌令神祇官近期卜之、須臨彼時隨其催綸言殊重、不得疎略者、

應永二年正月廿八日

大外記兼博士中原朝臣師豐奉

## 功 封

功封ハ親王ノ一品ヨリ、諸臣ノ五位ニ至ルマデ、皆其勳績ニ因テ賜フ所ナリ、即チ其差四等アリ、大功、上功、中功、下功是ナリ、而シテ大功ノ人其身死亡、スレバ、減半シテ三世ニ傳ヘ、上功ハ三分ノ二ヲ減ジテ二世ニ傳ヘ、中功ハ四分ノ三ヲ減ジテ其子ニ傳ヘ、下功ハ其身ニ止マリテ子ニ傳ヘズ、子ト云フハ男女ヲ擇バズシテ均分シ、其子又數人ノ子アルトキハ、遞ニ亦均分スルナリ、若シ子ナクシテ嫡孫ヲ以テ嗣トスレバ、傳フルコトヲ得ザレドモ、唯兄弟ノ子ヲ養子トスルトキハ、之ヲ傳フルコトヲ得ルナリ、其封ヲ承クル者又子ナキトキハ、之ヲ傳フルノ法亦上ニ同ジ、又其封ヲ受クベクシテ、受ケズシテ死スルトキハ、其子ニ授タルナリ、要スルニ功田ハ世々ニ傳フルノ法アレドモ、功封ニハ三世ヲ過グルノ制大キナリ、今歷